

Weekly Report

2018-19年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
「継続と変化」



創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：平野 好道
幹事：湯澤 信雄
クラブ広報委員長：長谷川 隆
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ビルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2018-19年度
国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになる
(BE THE INSPIRATION)

インスピレーションになる

第1852回例会

～経済と地域社会の発展・米山月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2018年10月18日(木) 曇り 第14回

司会：安岡克明会場委員
斉唱：「四つのテスト」「それでこそロータリー」
ビジター：特定非営利法人
支援技術開発機構 副理事長 河村 宏さん
ゲスト：榎田 篤弘さん

会長挨拶

平野好道会長

挨拶に先立ちまして、皆様ご存知かと思いますが、会員の馬場さんのお父様が亡くされました。昨日がお通夜、今日が告別式です。ご冥福をお祈りしたいと思います。昨日はお手伝いをいただいた会員の皆様、ありがとうございました。



地区から2021-22年度のガバナーノミニの候補者が決定したとお知らせがありました。安城RC会員の菅名俊裕さんです。(株)東祥というスポーツクラブの経営をされております。皆様ご承知おきください。

今日の会長挨拶は、ルイヴィトンと牡蠣(海の食べ物)です。ルイヴィトンについては、私はこれまであまりいいイメージがなく、私には理解できない高額なバッグで、しかもLとVの組み合わせに手裏剣模様がついたデザインは私には悪趣味としか思えなかったからでした。このモノグラムというデザインは実は日本の影響を受けていて、フランスでジャポニズムが盛り上がり、私が手裏剣と言った花や星を表す模様は日本の家紋の影響を受けているのではとも言われているそうです。

そのルイヴィトンが東北地震によって壊滅的な打撃を受けた日本の牡蠣事業に対する復興支援をしたということをご存知でしょうか？実は宮城県の牡蠣事業とルイヴィトンのあるフランスとは深い関係があります。50年以上前にフランス・ブルターニュ地方の牡蠣が病気のために壊滅的な打撃を受けました。その時、宮城県産の種牡蠣がフランスに渡り、向こうの牡蠣業界が救われたという歴史があります。ですからフランスに行くと、フランスの牡蠣はおいしいなと思っても、実はそれは宮城の牡蠣がもとである可能性があるのです。

なぜ東北の震災復興にルイヴィトンが関係するのでしょうか？実はルイヴィトンを始めたヴィトン家はもともと森の豊かな地方に住んでいて、その後パリにでてきて世界で初めてトランクを専門に扱う店を構えたそうです。トランクには良い木が必要であるとして、森を大切に活動をしてきたそうです。実は宮城県の牡蠣業界の方も「森は海の恋人」運動という植樹事業を20年以上続けてきていたのです。それは、豊かな海の恵みは豊かな森があってこそ産まれるという考え方に基づいてのことです。そこで、震災により宮城の牡蠣事業が壊滅的な打撃を受けたことを知ったルイヴィトンは、以前から森を大切に活動していた宮城の牡蠣業界のことを知り、それならということで、復興支援を申し出たということにつながっているのです。

さて、名古屋瑞穂RCでは森の防波堤計画に関与していました。森の防波堤は松のような針葉樹ではなく、ぶな、かしのような落葉樹を植えることにしていて、その落ち葉が豊かな土を作り、それが豊かな海につながります。この事業は、津波から人の命を守るだけでなく、豊かな村の環境、また海の環境にも寄与することになると思います。

出席報告

萩原孝則出席委員

会員65名 出席42名 (出席計算人数49名)

出席率 77.8% 10月11日は補填により93.0%

ニコボックス

萩原孝則ニコボックス委員

- ・本日、卓話者 河村宏さんをお迎えして。 堀 慎治さん
- ・先日、妻に誕生日のお花ありがとうございました。昨日馬場さんのご葬儀がありましたが、その後皆さんとアンコウ鍋で追悼させていただきました。 長谷川 隆さん
- ・長谷川先生、昨晩はありがとうございました。大変美味でした。 安岡 克明さん
- ・10月7日から10日間、南アフリカへ行き、念願だったヴィクトリアの滝と満開のジャカランダを見て来ました。 伊藤 豪さん
- ・先日の野球の練習、お疲れ様でした。明日の早朝練習もよろしくお願ひします。 鈴木 淑久さん
- ・昨日はおいしいお鍋をタカシ会で食べることが出来ました。ありがとうございます。 萩原 孝則さん

委員会・同好会報告

ゴルフ部会10月度(第390回)

4RC親睦ゴルフコンペ
開催日：10月12日(金)

団体の部で優勝したのは名古屋南RC(597.6pt)でした。名古屋穂RCは2位(600pt)で、わずか2.4ptの差で4連覇はなりませんでした。3位は名古屋南RC、4位は名古屋東南RCでした。

赤組 成績表			白組 成績表				
	氏名	ネット		氏名	ネット		
1位	鈴木伸一さん	73.8	BG	1位	今川知也さん	70.8	BG
2位	関谷俊征さん	75.6		2位	堀 慎治さん	72.6	
3位	内田久利さん	76.0		3位	近藤茂弘さん	75.8	

来月11月16日(金)には、福岡西RCとの親睦ゴルフを愛知カンツリー倶楽部にて開催を予定しております。ご参加の方、もしくはご協力いただける方で、送迎のお手伝いをしていただける方を募っております。ご協力の程よろしくお願ひします。

次回第391回11月度ゴルフは11月21日(水)緑ヶ丘カンツリークラブにて開催予定です。

幹事報告

湯澤信雄幹事

- ・次週10月25日(木)の例会は10月27日(土)に変更となります。
- ・11:00より久屋大通公園・もちのき広場地下1階にて行います。
- ・第6回WFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)のチケットをメールボックスに入れました。例会に出席されない方、必要のない方は事務局へお渡してください。

国内友好ロータリークラブ

札幌手稲ロータリークラブの福井敬悟さんが第2510地区のガバナーノミニ(2020-21年度ガバナー)に選出されました。

テーマ:「デイジーがつなぐ世界～誰でも読めるデジタル教科書を目指して」

・名古屋とデイジー

団塊世代のはしりの私には、学年で言うと確か1学年下になる河合和美という晩年名古屋を拠点に名実ともに人生をデイジーの普及にささげた良き友人がいた。

デイジーは、Digital Accessible Information System (DAISY)という誰でも読めるデジタル文書の国際規格の略称で、今はスイスに法人格を持つデイジーコンソーシアム(DAISY Consortium)という国際非営利団体が開発しその普及を続けてきた。私は、この団体の創設に日本を代表して参画し、一時期は会長をつとめ、今も理事を務めている。

河合さんが仲間と共に立ち上げたNPO法人である「デジタル編集協議会ひなぎく」は、1990年代から活動を始め、今も読みに障害がある子供たちのためにデイジー教科書を製作策し、提供している。ひなぎくの英語名がDAISY(デイジー)であることを考えると、この「ひなぎく」のみなさんが河合さんの遺志も含めてデイジーの普及に全力投球を続けてきている理由が良くわかるような気がする。

今回、名古屋瑞穂ロータリークラブから例会卓話でデイジーについてお話をする機会を頂いて、自分のデイジーを介しての名古屋とのつながりを改めて振り返って、その縁の深さに改めて驚いている。

私がデイジーの開発と普及のために東大総合図書館を辞して、日本障害者リハビリテーション協会情報センターに移ったのは1997年4月だった。当時はDAISY規格の開発の拠点であるデイジーコンソーシアムの加盟国はまだ6か国だったと記憶している。私は、世界中の主要な視覚障害者に奉仕している図書館に足を運び、コンソーシアムへの加盟を促しつつ、国から開発費を頂いて開発していた評価用のデジタル録音図書再生システムの国際評価試験を実施していた。

30か国約1000人の視覚障害者のモニターから寄せられた厳しい評価と共に、ぜひこれを進めてほしいという熱い期待を受け止めてDAISY規格の開発の促進に従事していたころの熱気を今でも鮮明に思い出す。

無事規格が完成したときがちょうど国の「景気浮揚」政策と重なり、日本が世界に先駆けて全国の点字図書館にデイジー録音図書を一齐に導入する機会が到来した。河合さんと今も「ひなぎく」で活躍されている中村さんのご一家の支援が無ければ、この全国一斉導入は実現していなかっただろうと今でも思う。

振り返ってみれば、この時10億円強の厚生労働省予算で全国でデイジーを一齐に導入していなければ、規格はできても市場ができず、規格は立ち枯れていた可能性もある。日本に次いでスウェーデンで大規模に導入したのは、日本よりも3-4年後だった。もし、日本での導入が無かったとすれば、せっかくの国際規格も市場が無く、今でこそ50か国以上で日常的に障害者の読書を支えているDAISY規格の図書も存在していなかったかもしれないと思う。

・デイジー教科書

先の国会で全会一致で成立した「学校教育法改正案」は、「デジタル教科書の機能を活用して障害のある生徒の学習上の困難の低減をはかる」ことを提案理由の一つとしている。

デジタル教科書が障害のある生徒の学習上の困難の低減を実現するためには、様々な障害のある生徒が必要とする、読み上げ、色の調整、拡大しても原本のページや見出しで指定箇所を容易に提示する機能等をデジタル教科書が備えていなければならない。

紙の教科書と同じ内容で、これらの機能のほぼすべてを満たすデイジー教科書(DAISY規格に沿って作られたデジタル教科書)は、現在、全国で8000人以上の生徒に使われている。

米国では、2004年に連邦政府が障害のある生徒のためのデジタル版の教科書の標準規格を、DAISY規格に基づいて策定し、NIMAS(ナイマスと読む)と名付けた。日本のデイジー教科書は、米国とほぼ同じ時期に同じ規格に基づいて製作を始め、途中著作権法の改正も実現しな

がら、今日まで「ひなぎく」をはじめとする高度の技術を持つボランティアのネットワークによって提供されてきた。米国では教科書出版社にDAISY版の提供が義務付けられ、約3万点あるすべての紙の教科書のデジタル版データベースができていたが、日本ではボランティアが睡眠時間を削って製作して、400種類ある義務教育教科書の約70%をカバーしている。

「学校教育法改正案」の政府答弁を聞く限り、教科書出版社が障害のある生徒のニーズにこたえるDAISY版デジタル教科書を提供する責任を負っているわけではない。それどころか、衆院文教科学委員会が同法案を可決した日、政府は、「デイジー教材についてはボランティア団体の協力を得て無償提供しており、これは引き続き行う」と答弁している。文部科学省の推計では、義務教育学齢期の子供たちの20人に1人が学習上の障害を持つ。全国で約50万人が無償給与されている紙の教科書を自分で読めない。この子供たちにとって、自分で読んで理解できるDAISY版デジタル教科書を手にすることは、学校における学びと生涯続く読書の支えである。

・デイジー教科書とDAISYのこれから

日本も批准している国連の障害者権利条約は、着々と障害者の社会参加を前進させている。この数か月の間で最も顕著な前進は、プリント・ディサビリティと総称される、視覚障害、学習障害、知的障害、上肢不自由等、広い範囲の「通常の印刷物を読めない人々」の情報アクセスを支えるために著作権を一部制限する「マラケシュ条約」にみられる。

日本とEUはすでに批准し、発効は2019年1月を予定している。アメリカも上下両院の議決に加えてトランプ大統領の署名も数日前に済んだところだ。

河野外務大臣は、この条約の普及に期待する旨とDAISY規格についての認識を国会で述べ、日本政府としてマラケシュ条約と共にDAISY規格が国内外で普及することへの期待を表明している。

並行して、エジプト政府は日本政府に同国の教科書のDAISY化への技術支援を要請しており、エジプトへの支援も始まっている。

私自身は、これまでインドとタイに良い協働者を得て、それぞれの国での教科書をはじめとするDAISY規格の文書の普及に多少の貢献ができたが、国内ではいまだにボランティアに依存したデイジー教科書製作を一刻も早く国と教科書発行者の責任による提供に切り替えていかなければならないと思っている。

南アフリカ、モンゴル、中国、マレーシア、フィリピン、ミャンマー、エクアドル等々、いたるところからDAISYとその最新版とも言うべきアクセシブルなEPUBに係わる技術支援を望む声に出会う昨今である。まずは、基礎教育の教科書と、直接命に係わる防災情報が障害の有無に関わらず、誰にもきちんと言えられることを目標にしたDAISYあるいはアクセシブルなEPUBの出版技術の普及が重要だと思う。

そのためには、それを専門の仕事とする若い専門家を育てることが何よりも重要だと痛感している。



例会のご案内

■今週の卓話 10月25日(木) 振替により例会変更



10月27日(土) WFF

場 所：久屋大通公園 もちの木広場

■次週の行事 11月1日(木) 朝日市例会

場 所：熱田神宮会館

時 間：12:30～13:30

■次々週卓話 11月8日(木)

テ マ：ロータリー財団 今、やるべきこと

卓 話 者：ロータリー財団委員会委員長 中村公彦さん